

海事法研究会誌

11
2015

- 商船三井・永井ゼミナール
- 判例研究 ○ ステベドアによる損害について、船荷証券に攝取された傭船契約の約定に基づき、運送人は荷受人に対して責任を負わない、とされた事例
The "Sea Mirror" 事件 [2015] EWHC 1747 (Comm) ……吉田 伸哉…2
- 論 説 ○ 固有の瑕疵 其の五 (Inherent Vice No.5) ……森 明…11
Volcafe v CSAV [2015] EWHC 516
- 解 説 ○ 中国における船舶差押に関する法制度 ……早稲田大学海法研究所外国海法研究会
雨宮 正啓…21
李 剛
方 懿
- 連 載 ○ 海外判例紹介 (47) ……高坂 昌明…35
◇ 脱線事故による複合運送荷物の破損に関して、荷主又は貨物保険者は直接鉄道を訴えることができるか
◇ アレストした船舶を入札方式ではなく特定の買主に売却することが認められるか
◇ 傭船契約上の準拠法である英国法及び英国法廷の管轄権が船荷証券に有効に攝取されたか
◇ 火災によるバース予定の変更から生じた遅延はレイタイムの計算から除外されるか
- 判例紹介 ○ 後方の法定灯火無灯火の漁船に別の漁船が後方から衝突した事件において、衝突した漁船に過失が存在したか、財産・生命侵害による損害賠償請求権の消滅時効が成立したか (控訴審)
(大阪高等裁判所、平成27年1月16日判決) ……38
- 判例紹介 ○ コンテナ船の船倉内における高熱及び発煙を伴う事故から生じた船体及び積荷の損害について、危険物である化学物質の製造業者の損害賠償責任が争われた事例 (第1審)
(東京地方裁判所、平成25年5月27日判決) ……46
- 連 載 ○ 海運集会所書式・仲裁・鑑定関係会議日誌 ……89

